

施策 1

地域の歴史を活かし 愛着を感じる場所へ

- ・地域の歴史や特性、利用ニーズにあった特色ある整備
- ・良好な景観や長い歴史に培われた文化的な特性を活用

施策 3

公園の基本的な サービスの向上

- ・デジタル技術などを活用した防犯性に配慮した安全・安心な公園づくりを行います。
- ・歴史等のデジタル技術を活かした配信
- ・公園機能・温度・利用者などの見える化・オープンデータの推進

施策 2

快適で潤いある公園づくり

- ・環境配慮し、自然との触れ合い、都市の中でも自然の豊かさや多様性に触れられる公園をつくる。
- ・都市公園の再整備のときに緑被地を確保する。
- ・歴史文化や環境教育のための設備（歴史サイン、ビオトープ等）を設置し、区民から求められる健康・福祉、子育て・教育等の機能充実を図る。
- ・公園や周辺等にドライ型ミストの設置を誘導し、クールスポットを創出。

施策 4

デジタル技術を上手に使う

- ・トイレの清掃・美化
- ・雨水流出抑制機能などの災害対策機能を強化
- ・身近な自然である公園の緑陰のから木陰を創出
- ・水飲みやテーブル・ベンチなどの休憩できる場の自由に安心し休める快適な休養施設を拡充。

基本方針 1
公園で
親しむ

基本方針・施策と関連する公園の機能

歴史的機能

千代田区内には歴史ある寺社や記念碑、関東大震災後に復興整備された震災復興小公園など歴史的資産が点在しています。これらは江戸～昭和を中心とした都市形成の中で継承された資産であり、今後も持続可能な都市を形成するインフラの1つとして次世代に継承していく必要があるものです。神社と隣接した公園や、関東大震災後の復興整備として整備された帝都復興小公園や、歴史的な記念碑、銅像などが建てられている公園が該当します。

シンボル機能

千代田区は首都東京の中心に位置し、日本または東京を代表する場所です。区内でも、さらに千代田区らしい区を代表するような公共性のより高い公園（オープンスペース）を分類します。本公園では多様で多世代の方が利用するため、利用者の属性を限定しない多様性・多世代にも配慮した公園であると考えます。該当するものとしては、立地的に重要である場所に位置している公園や、日常的に多くの方に利用されている公園等が該当します。

自然環境機能

持続可能な社会の実現に向けては、温暖化を中心とした気候変動への対応や、都市での生活の質の向上が重要な課題となっています。千代田区は中心に皇居を有し、豊かなみどりが存在しています。これらのみどりを中心に、各公園が連携することで、風景や人、動物・生物が繋がり、豊かな暮らしを実現していくことが重要である。自然環境公園は、動植物が多く見られ、緑あふれる緑量豊かな公園が該当します。

